

原田ケンシケ

39歳

プロフィール

- 1986年津山市生まれ 倉敷市・岡山市育ち
- 倉敷市立万寿東小学校、愛媛県愛光中学・高校、東京大学法学部卒業
- 未来を見据えない政治を変えるため、若者と政治をつなぐ活動を始める
- NPO 法人代表や大学非常勤講師、各省有識者会議委員などを務め、インターネット選挙運動の解禁、18歳選挙権を実現へと導いた
- 1万人以上の中高生へ主権者教育の授業を行っている
- 北区石井分団消防団員・岡山青年国際交流会理事・晴れの国岡山検定 博士

【趣味・好きなもの】
サッカー・フットサル・映画鑑賞・海外一人旅

次を担う HARADA KENSUKE 覚悟

生活者ファースト

「株価が上がった」という威勢の良い声の一方で、私たちの暮らしはどうでしょうか。物価は上がり、将来への不安は募るばかり。今の政治には、生活者の切実な実感が欠け落ちていきます。だからこそ、いま政治を変えなければなりません。あらゆる政策のど真ん中に「人」を置く。そして、生活の安心を作り出すことで、地域の経済、景気全体も動き出します。不安を抱く子育て世代、先の見えない若者、医療や介護への不安を抱える高齢者。一人ひとりの暮らしの安心と、未来への責任を持つための変化。今こそ、あなたの一票を私に託してください。責任をもって必ず政治を変えていきます。

“人”が中心の政治へ

今こそ、暮らしを

食料品の消費税ゼロ
社会保険料負担減・年金の底上げ

今こそ、地域を

公共交通の整備・維持
一次産業・ものづくりを大事に

今こそ、未来を

児童手当や給付型奨学金の拡充
地域の子育て・教育の充実

日々の生活に安心の実感を

- 同一労働同一賃金の実現や、価格転嫁の促進で賃上げを進める
 - 子育て・教育・福祉で働く方の待遇を改善
 - 社会保険の「130万の壁」対策を進め手取りを増やす
- 豊かな地域。世界を引っ張る日本。

- ローカルのスタートアップや中小企業の後継ぎを支える
 - 再生可能エネルギー技術を広げ、エネルギーの地産地消へ
 - 国際秩序による平和外交のもと、領域警備の万全化・自衛隊員の待遇改善
- ### 時代の変化を支える政治の改革

- 企業・団体献金の受け手制限規制の強化や政治資金の透明化
- 世襲制限の制度化など政治改革を進める
- 選択的夫婦別姓、ネット投票の導入、選挙権・被選挙権年齢の引き下げ
- 自動運転など新たな技術を取り入れ課題解決

比例代表は中道改革連合へ



声を聞き続け、地域を歩き続ける **動く政治家** に託してください。